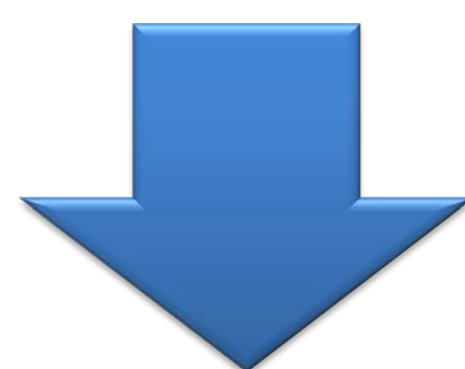


# プロジェクトマネジメントをサポートする WEBアプリケーションに関する研究

プロジェクトマネジメントコース 矢吹研究室  
0842062 工藤 亮

## 背景

- ・ソフトウェア開発プロジェクトのプロジェクトマネジャーは、バージョン管理システム（以後、バージョン管理サービス）を使用している。
- ・バージョン管理サービスには、一般のプロジェクトで使用するPMBOKで提示されているようなマネジメント方法ない。
- ・プロジェクトマネジメントにおいてEVMは必要であり重要である。
- ・既存のバージョン管理サービス上ではEVMを見ることはできない。
- ・バージョン管理サービスを用いるプロジェクトマネジャーは、計画時のデータと進行中の進捗データを取り出して、別々に処理することによってEVMを描かなければならない。



バージョン管理サービスはソフトウェア開発プロジェクトにおいては便利だが、プロジェクトマネジメントにとって重要なEVMを描くのに手間がかかる。

## 目的

GitHub（バージョン管理システムの1つであるGitを提供するサービス）のデータから自動的にEVMを描くシステムを開発する。  
このシステムにより、プロジェクトマネジャーを含むメンバー全員がプロジェクトの進捗状況を手軽に把握できるようになる。



作業の遅延などへの対応（リスク・マネジメント）やスケジュール管理（タイム・マネジメント）が効率よく行えることも期待できる。

## 研究方法

完了

①

- ・GitHubを調査する。

完了

②

- ・EVMに必要なデータ（コスト、時間、計画時のコスト・時間）をIssueに記述する仕様を決定する。

③

- ・Issueに記述されたデータを抽出するプログラムを作成する。

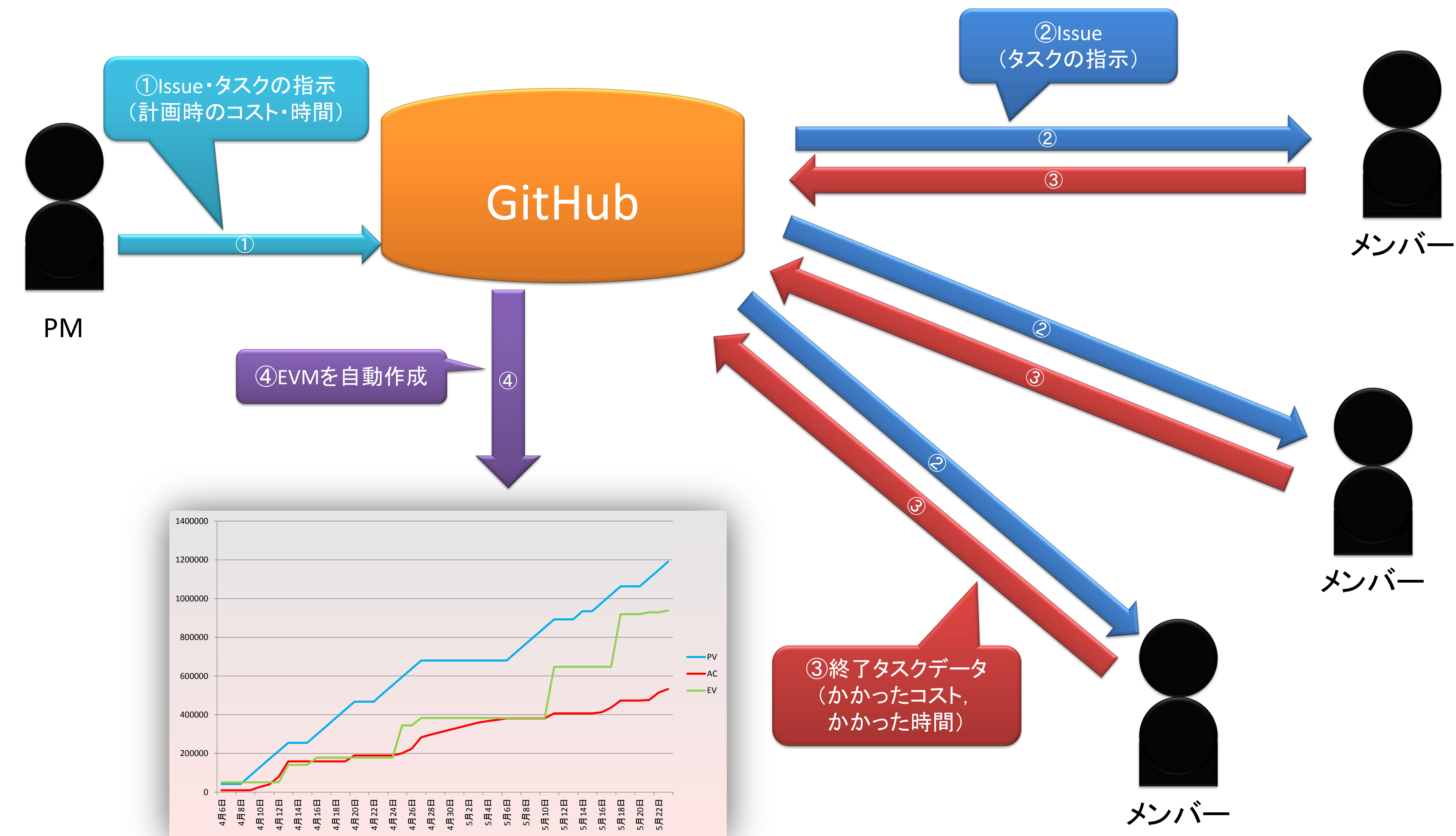
④

- ・Issueから抽出されたデータをもとにEVMを描画するシステムを構築する。



## 成果物のイメージ

- GitHubのIssueを利用してプロジェクトの進捗の管理を行い, Issueから抽出したデータをもとにEVMを自動的に描くシステムである.
- これによって, スケジュールの管理と作業の遅延の対応を行えるようになる.



## 進捗状況

- Issue (タスクを管理するためのシステムおよびそこで管理されるタスク. 1つのタスクに1つのIssueが作成され, 管理される.) に記述する項目 (タスクとコスト) を決定した.
- Issueが解決したときに, それまでにタスクにかかった時間とIssueに記述されているコストを調べることでEVMを描画するということを確認した.
- システムの実装においては, GitHubのAPIを用いるが, そのAPIについての調査は完了した.

## 今後の計画

日程	内容
2013年10月～11月	IssueをGitHubのAPIによって抽出, IssueからEVMに必要なデータを抽出, 抽出したデータをもとにEVMを描画するシステムの構築
2013年12月	過去のプロジェクトをシステムに適用し, 運用と検証, 運用と検証から考察
2014年1月～2月	論文の執筆, 発表資料の作成